

フォーサイト手帳勉強会レポート

福岡市立片江中学校（福岡） 白石 香織 先生

効率的に時間を使えるように

ポイント

- 1. 学年職員の理解・協力
- 2. 結果を返す
- 3. 良い例の掲示

目的

- ・見通しをもって行動する力を身につけるため
- ・家庭学習時間を増やし、学力向上につなげるため

効果

- ・80%の生徒が効率的に時間を使えるようになった
- ・75%の生徒が勉強時間を増やすことができた

導入時

【決めたこと】

- ①学年で指導法（チェックの仕方、見る場所）を統一する
- ②生徒が記入する場所をきめる。
- ③まずは、1か月実践する。

*****効果アンケートを実施*****

結果を先生・生徒に共有することで、モチベーションアップにつなげる。

初めに効果を示すことで、友達の変化を実感し、自分も頑張ってみよう!という意識がうまれるそうだよ。

1か月

記録型から計画型への提案

計画型の説明が入ったプリントを配布し、生徒さんの良い記入例を共有する。

生徒さんの良い記入例を紹介することで、「私の手帳も紹介してほしい!」と、他の生徒さんも頑張るようになるそうだよ!

2か月

3

4か月

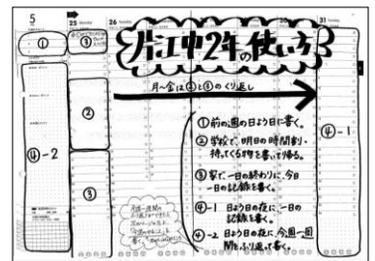
*****効果アンケートの再実施*****

前回のアンケートからの伸び率を共有し、実際に手帳を活用しての効果客観的にわかるようにする。

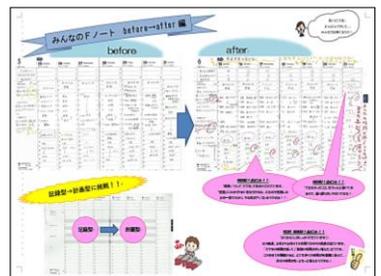
計画型から長期計画型への提案

5か月

3年生は現在、「受験生の手帳活用」として、受験までの1年間を見通すことに挑戦している。



【生徒が記入する場所を示したプリント】



【計画型の説明プリント】



【アンケート1回目から2回目の伸び率プリント】